

ほっかいどうしょう しゃおよ しょう じ けんりようごなら
北海道障がい者及び障がいの権利擁護並びに
しょう しゃおよ しょう じ く ちいき すいしん かん じょうれい
障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例
ばっすい
<抜粋>

へいせい ねん がつ にち
平成21年3月31日

ほっかいどうじょうれいだい ごう
北海道条例第50号

だい しょう ほっかいどうしょう しゃしゅうろうしえんすいしんいんかい
第6章 北海道障がい者就労支援推進委員会

せっち
(設置)

だい じょう ほっかいどう しょう しゃ しゅうろう しえん すいしん ちじ ふぞくきかん ほっかいどう
第33条 北海道における障がい者の就労の支援を推進するため、知事の附属機関として、北海道
しょう しゃしゅうろうしえんすいしんいんかい い か すいしんいんかい お
障がい者就労支援推進委員会（以下「推進委員会」という。）を置く。

しよしょうじこう
(所掌事項)

だい じょう すいしんいんかい しょうしょうじこう つぎ
第34条 推進委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- ちじ しもん おう しょう しゃ しゅうろう しえん しさく すいしん かん じゅうようじこう ちょうさ
(1) 知事の諮問に応じ、障がい者の就労を支援する施策の推進に関する重要事項を調査
しんぎ
審議すること。
- ぜんごう かか じょうれい きてい けんげん ぞく じむ かん
(2) 前号に掲げるもののほか、この条例の規定によりその権限に属させられた事務に関するこ
と。

すいしんいんかい しょう しゃ しゅうろう しえん すいしん かん ひつよう みと じこう ちじ けんぎ
2 推進委員会は、障がい者の就労の支援の推進に関し必要と認める事項を知事に建議すること
ができる。

そしき
(組織)

だい じょう すいしんいんかい いん にんない そしき
第35条 推進委員会は、委員20人以内で組織する。

いん
(委員)

だい じょう いん つぎ かか しゃ ちじ にんめい
第36条 委員は、次に掲げる者のうちから、知事が任命する。

- しょう しゃ
(1) 障がい者
- がくしきけいけん ゆう もの
(2) 学識経験を有する者
- しょう しゃ ほけんふくし かんけい だんたい やくしょくいん
(3) 障がい者の保健福祉に関係する団体の役職員
- じぎょうしゃ ほうじん やくしょくいん
(4) 事業者（法人）にあつては、その役職員
- かんけいぎょうせいきかん しょくいん
(5) 関係行政機関の職員
- ぜんかくごう かか もの ちじ てきとう みと もの
(6) 前各号に掲げる者のほか、知事が適当と認める者

- 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第37条 推進委員会に会長及び副会長を置く。

- 会長及び副会長は、委員が互選する。
- 会長は、推進委員会を代表し、会務を総理する。
- 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長の定める順序により、その職務を代理する。

(会議)

第38条 推進委員会の会議は、会長が招集する。

- 推進委員会は、委員の2分の1以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(部会)

第39条 推進委員会は、必要に応じ、部会を置くことができる。

- 部会は、推進委員会から付託された事項について調査審議するものとする。
- 部会に部会長を置き、会長が指名する委員がこれに当たる。
- 部会に属すべき委員は、会長が指名する。

(会長への委任)

第40条 この章に定めるもののほか、推進委員会の運営に関し必要な事項は、会長が推進委員会に諮って定める。